

株主優待

毎年3月31日(中間期末日)現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有されている株主さま1名につき、当社オリジナル製品「GREEN WOOD手造りジャム」1セットを贈呈いたします。家庭でつくるように、果実と糖と果汁のみで煮詰めました。果肉たっぷり、当社が自信をもってお勧めする製品です。

所有株式数100株以上

- いちごジャム ●ブルーベリージャム
- オレンジマーレード

(各320g) **2,200円相当**



所有株式数1,000株以上

- いちごジャム
- ブルーベリージャム

(各530g) **3,820円相当**



2019年
12月

2020年
1月

2月

3月

4月

5月

6月

3月31日(中間期末日)現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主さまが優待の対象

6月上旬に株主優待発送

TOPICS

「カンピー」公式Instagram (ID:kanpy0822)

「カンピー」ブランドでは、人気SNS「Instagram」に公式アカウントを開設しております。商品の紹介やアレンジメニューの提案など、より多くのお客さまに「カンピー」ブランドの魅力を知っていただけるよう情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。

URL : <https://www.instagram.com/kanpy0822>



<http://www.katosangyo.co.jp/>



加藤産業株式会社

証券コード : 9869



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



第73期 報告書

2018年10月1日から2019年9月30日まで



加藤産業株式会社

証券コード : 9869



JQA-EM4237

トップメッセージ	1
グループミッション/長期ビジョン	2
事業内容	3
連結決算概要	4
主要な事業の概況	5
連結財務・業績ハイライト	6
特集 海外事業の取組み	7
ニュース・クローズアップ	9
連結財務諸表	11
個別財務諸表	12
会社情報	13
株式情報/株主メモ	14

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、食品流通業界におきましては、雇用環境及び所得環境は堅調に推移しているものの、日常の生活関連消費については消費者の節約志向が根強く、消費税増税により生活防衛意識がさらに高まると想定されます。一方で、消費者の生活スタイルの変化等による食生活や購買行動の多様化も見られ、小売業の業種・業態を超えた競争及び小売業界内での企業再編の動きが激しくなっております。さらに、人手不足や働き方改革などに伴う物流を中心としたコスト負担も大きく、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下において当社グループは、グループミッションである『豊かな食生活を提供して人々の幸せを実現すること』を目指して、卸売業としての基本機能である営業と物流が連携を取りながら総合力を発揮して、取引先との取組みを強化し、提案型営業をさらに推進するなど卸売業としての営業機能を強化するとともに、自社ブランド商品の開発・拡売により収益の確保を図ってまいります。加えて、物流関連業務の見直しや業務の標準化推進に取り組むことで生産性を向上させ、コスト削減及び経営の効率化を進めてまいります。

さらに、今後の当社グループの成長戦略の一つである海外事業では、マレーシア・シンガポール・ベトナム・中国国内での食品卸売事業の展開を図り、日本を含めたアジア地域における食品流通事業の一層の強化を進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月



代表取締役社長 加藤 和弥

社 是

能力を啓発し機能を充実し
生販両層にとって最も価値
ある存在として周囲の人々の
生活を豊かに実らせ 其處に
社会性を有する企業として
永遠の発展を礎きあげる。

加藤産業グループが次のステージへ挑戦するための、私たちの社会的使命と事業領域を定めた「グループミッション」「長期ビジョン」

私たちのミッションは、「豊かな食生活」を提供して、人々の幸せを実現すること。
私たちの全ての活動・取組みは、このミッションの達成を目指す。

Mission

私たちのミッション(使命)は、
食の生産の源となる自然の恵みを大切に、
誰でも、安全で安心な商品が手頃な価格で手に入り、
季節性・地域性に富んだ多様な食を楽しみ、食文化を継承し、
育むことで家族の団らん・人々の絆を強く、
健康で健全な生活に貢献するような「豊かな食生活」を提供し、
人々の幸せを実現することです。

私たちのミッションを達成するための長期ビジョン(未来像)

Vision

「食のインフラ」になる

商品、情報、ロジスティクスの総合力を発揮して、生活者の豊かな食生活を支える基盤を作る

「食のプロフェッショナル」になる

食品流通に携わるプロとして知識を蓄え、スキルを磨き、生活者に豊かな食生活を提供する

「食のプロデューサー」になる

生活者が豊かな食生活を実現するために、「つなぎ」を実現し、「食」が持つ価値を創造する





Private Brand

プライベートブランド

消費者や小売業様の多様なニーズにお応えするために、独自で商品の開発・製造・輸入を行っております。

Merchandising

お客様の買いたい商品を取り揃える商品調達力

(マーチャンダイジング)

総合食品卸売業として、4,000社を超えるメーカー様と取引をし、幅広い品揃えの商品を小売業様に卸しております。

Logistics

適切な時に適切なものを運ぶ物流システム

(ロジスティクス)

高度な物流技術で、必要な時に必要なものを必要な量だけ小売業様にお届けしております。

Retail Support

お客様のニーズにあわせた売り方や商品陳列を行う売場計画力(リテールサポート)

消費者のトレンドに基づいて小売業様の売場計画を立て、実行する。こうしたきめ細かい売場づくりのサポートをしております。

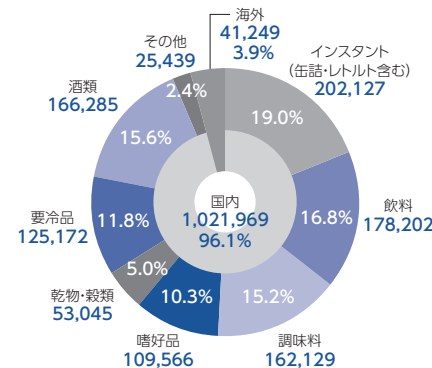
連結売上高 1兆632億19百万円
 連結経常利益 125億7百万円

提案型営業や商品開発力・商品発掘力など卸売業としての営業機能を強化し、価格だけに頼らない価値の提供に取り組むとともに、物流業務の効率化や業務改革の推進により、生産性の向上及び諸経費の抑制にも努めてまいりました。

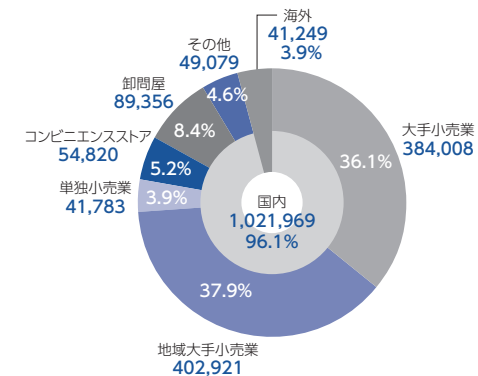
		来期(第74期)予想	
売上高	1兆632億19百万円	前期比 5.4%増加	1兆800億00百万円 前期比 1.6%増加
営業利益	107億95百万円	前期比 5.9%増加	110億50百万円 前期比 2.4%増加
経常利益	125億7百万円	前期比 8.4%増加	127億00百万円 前期比 1.5%増加
親会社株主に帰属する当期純利益	71億48百万円	前期比 2.0%増加	80億00百万円 前期比 11.9%増加

売上高構成(単位:百万円)

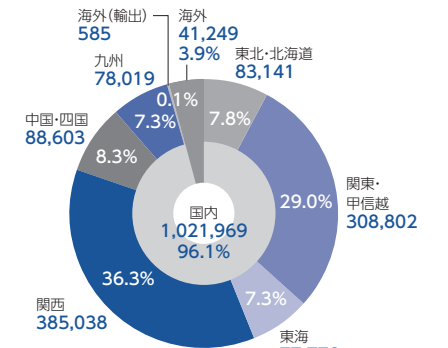
[商品別売上高]



[業態別売上高]



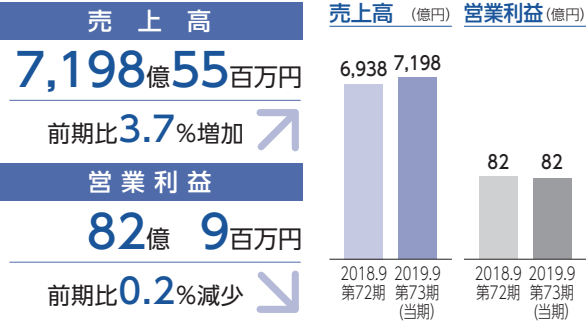
[地域別売上高]



主要な事業の概況

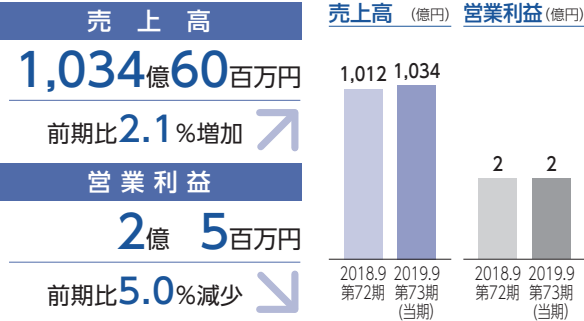
Segment Review

常温流通事業 (常温ドライ、家庭用食品)



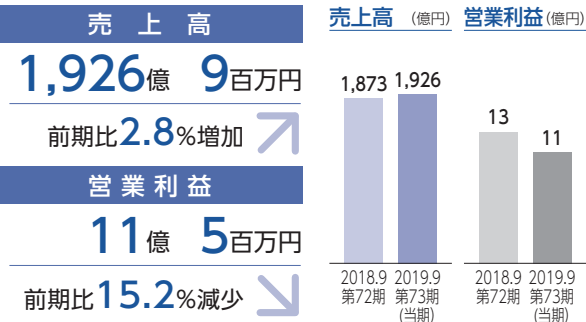
提案型営業の質の向上や商品開発力・商品発掘力の強化など営業機能を強化するとともに、取引先との関係強化を一層深め、自社ブランド商品の開発・販売においても価値訴求を進めるとともに、物流委託先との取組み強化や物流業務の効率化、業務改革の推進に取り組むことで生産性の向上及び諸経費の抑制に努めたものの、物流コストの負担増等により増収減益となりました。

低温流通事業 (チルド、冷凍、外食用食品)



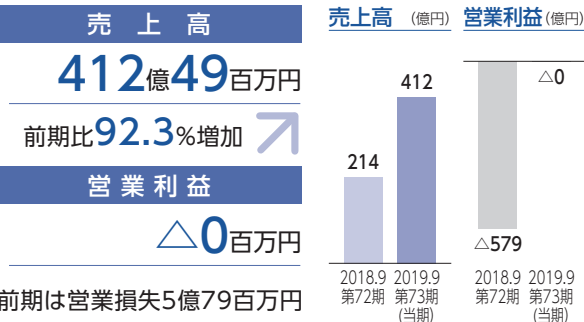
得意先への積極的な提案や新規開拓による売上拡大及び利益改善に努めるとともに、生産性向上によるコスト抑制に一層注力したものの、物流コストの負担増等により増収減益となりました。

酒類流通事業



主要取引先との取組み強化及び自販力・提案型営業の強化を進めるとともに、商品毎の利益管理を徹底し、さらに業務の効率化や生産性の向上を図ることでローコストオペレーションに取り組んだものの、物流コストの負担増等により増収減益となりました。

海外事業

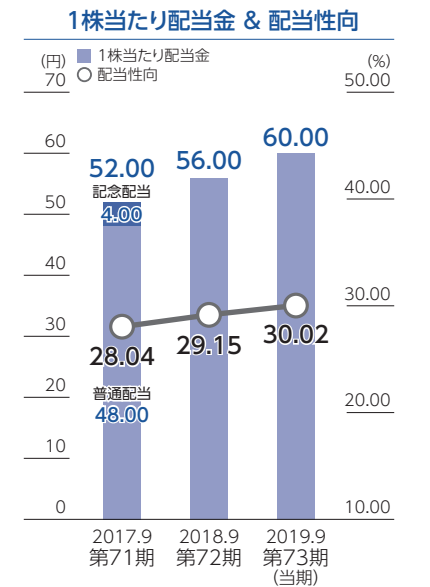
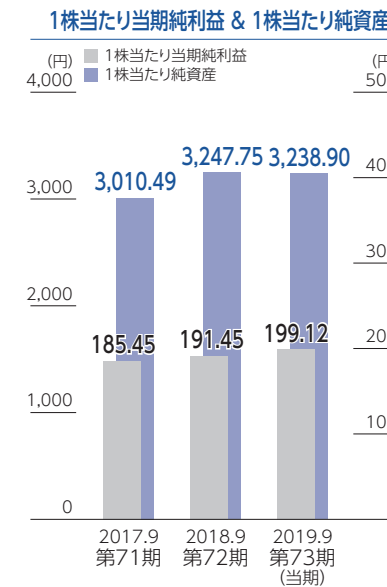
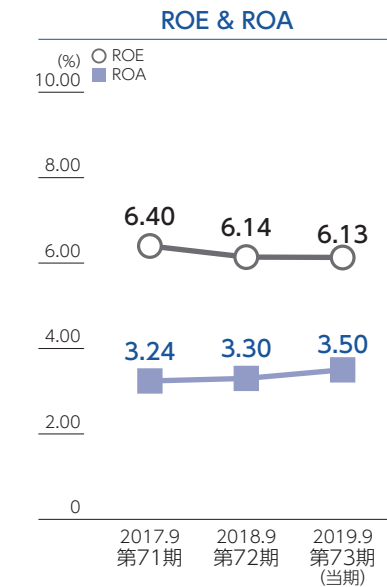
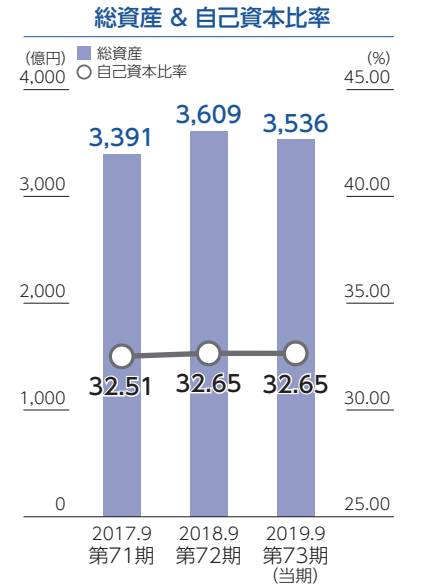
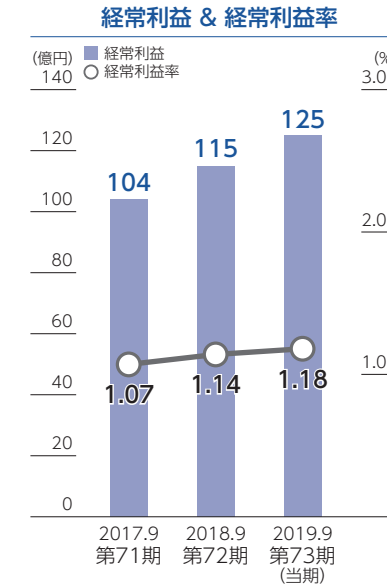
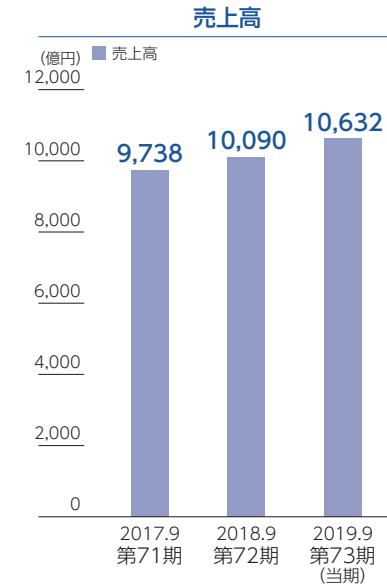


取扱いブランドに対する競合ブランドの伸長など経営環境は厳しいものの、日本国内で培ってきた営業力の浸透及び経営管理の定着を図り、売上高は前年にマレーシアの卸売会社の株式を取得して連結子会社としたことにより大幅増収となりましたが、利益面ではのれんの償却負担により営業損失となりました。

※売上高及び営業利益には、各事業間の内部取引を含めております。 ※営業利益は、のれん償却費を含んでおります。
※前期比は、当期における海外事業の追加に伴い再作成した前期の数値を基に算出しております。

連結財務・業績ハイライト

Consolidated Financial Highlights



海外事業の取組み

当社グループの成長戦略の一つとして位置付けている海外事業が、2018年のLein Hing Holdings株式取得に伴い、売上高400億円を超える規模となりました。2007年に海外事業へ進出して以降、マレーシア・シンガポール・ベトナム・中国で展開を進める海外事業の取組みをご紹介します。

「日本式卸」の拡大

海外の卸売業は、特定メーカーの代理店であることが一般的であるため、品揃えが少ない傾向にある一方、日本の卸売業は、多くのメーカーとの取引を基盤とした多種多様な商品提案や売場提案を日本国内において行ってきました。

当社グループの海外事業では、各国の食文化の発展に貢献するため、現地の商習慣を尊重しながら、日本国内で培った当社グループの強みである提案型営業をはじめとする「日本式卸」を融合させることで、食品流通の高度化と発展を目指しております。

現地での商品調達・流通

現地の多様な食文化・生活習慣に対応するため、メーカー様と連携し、得意先様のニーズに対応できる多様な商品を調達・流通しております。

日系メーカーの輸出・海外展開支援

海外展開・進出を目指す日系メーカー様との取組みを積極的に行い、日本の食品を現地の得意先様にお届けしております。

現地企業の概要

<マレーシア>

- ① **Lein Hing Holdings Sdn. Bhd.** (◎)
売上高：376億円(2019年6月期)
株式取得日：2018年1月

<シンガポール>

- ② **Naspac Marketing Pte. Ltd.** (◎)
売上高：26億円(2019年6月期)
株式取得日：2015年2月

<ベトナム>

- ③ **Toan Gia Hiep Phuoc Trading Co., Ltd.** (◎)
売上高：9億円(2019年6月期)
株式取得日：2016年7月

④ **Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.** (○)

売上高：15億円(2019年6月期)
設立日：2013年10月

<中国>

⑤ **上海加産貿易有限公司** (○)

売上高：1億円(2019年6月期)
設立日：2017年12月

⑥ **深圳華新創展商貿有限公司** (△)

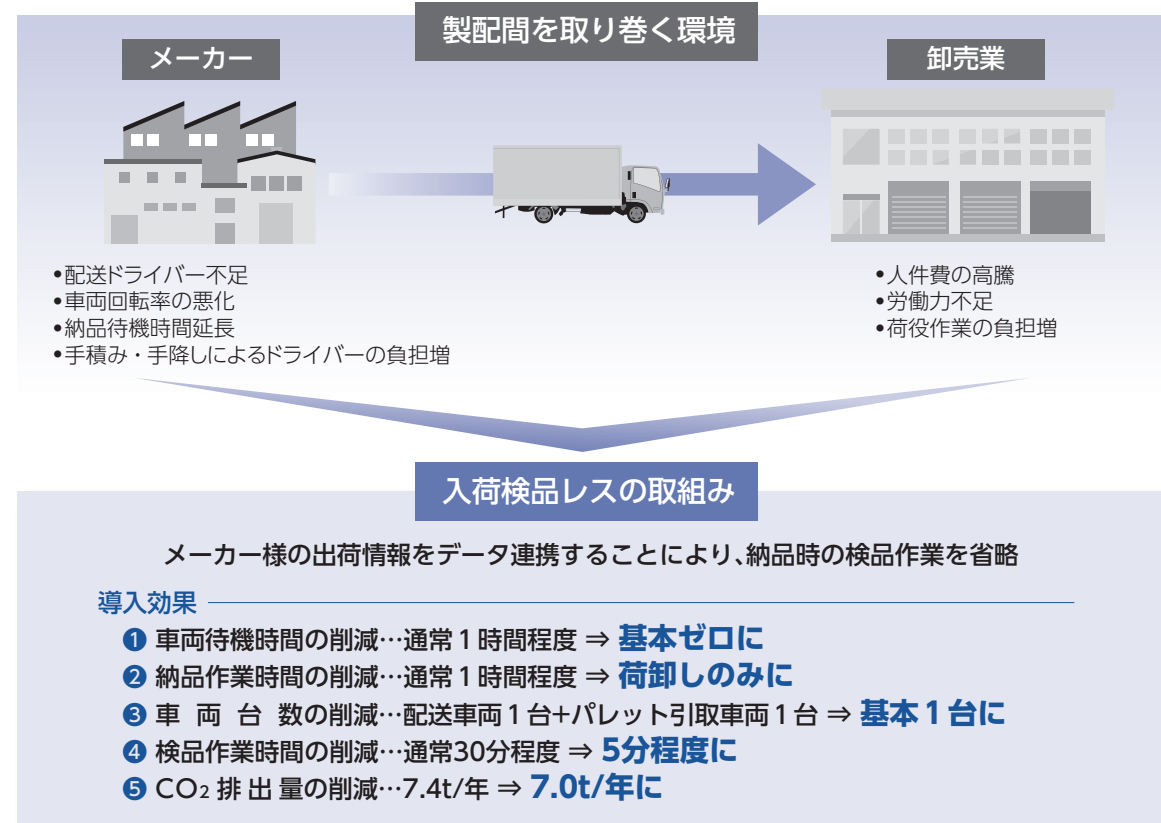
売上高：34億円(2018年12月期)
出資日：2009年12月



◎=連結子会社、○=持分法適用非連結子会社、△=持分法適用関連会社

「サプライチェーンイノベーション大賞2019 優秀賞」を受賞

経済産業省が主導する製・配・販連携協議会において、当社の入荷検品レスの取組みが評価され、「サプライチェーンイノベーション大賞2019」の「優秀賞」を受賞いたしました。
当社は、今後も「食のインフラ」として、サプライチェーン全体の最適化に向けて取り組んでまいります。



受賞の詳細につきましては、経済産業省のホームページをご参照ください。

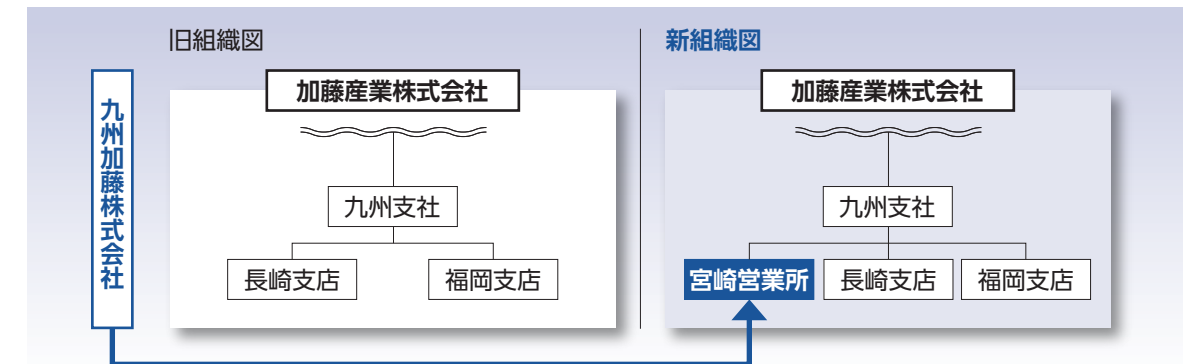
(リンク先URL
https://www.meti.go.jp/policy/economy/distribution/shh_scitaisyou.html)



宮崎営業所を新設

当社は100%子会社である九州加藤の吸収合併に伴い、宮崎営業所を新設いたしました。なお、宮崎営業所は九州加藤の拠点と機能を継承しております。

- (1) 名称：九州支社 宮崎営業所
- (2) 所在地：宮崎県都城市高木町6122番地16
- (3) 開設日：2019年10月1日



CSRへの取組み

グリーンウッド基金

当社の従業員が自主的に行っているクリーン活動(事務所周辺地域の清掃活動)を会社が支援する仕組みで、賛助金を拠出し積み立てる「KATOグリーンウッド基金」を設立し、幅広く社会に役立てていただいております。
この活動は2006年度から開始し、当社拠点付近の社会福祉法人をはじめ、NPO法人等への支援を継続してまいりました。2019年度は、2018年に発生した西日本豪雨において、特に被害の大きかった自治体に復興支援のための義援金として寄贈いたしました。今後も従業員による地域貢献活動を通して、社会に貢献する企業を目指してまいります。



連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

個別財務諸表

Non-Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2019年9月30日現在	前連結会計年度 2018年9月30日現在
資産の部		
流動資産	236,244	249,262
固定資産	117,388	111,664
有形固定資産	41,986	42,632
無形固定資産	5,081	5,633
投資その他の資産	70,320	63,398
資産合計	353,633	360,926
負債の部		
流動負債	210,082	224,753
固定負債	23,647	14,138
負債合計	233,729	238,891
純資産の部		
株主資本	103,085	100,364
資本金	5,934	5,934
資本剰余金	8,760	8,760
利益剰余金	94,939	89,883
自己株式	△6,549	△4,213
その他の包括利益累計額	12,382	17,491
その他有価証券評価差額金	12,635	17,188
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	△559	△269
退職給付に係る調整累計額	306	571
非支配株主持分	4,435	4,178
純資産合計	119,903	122,035
負債純資産合計	353,633	360,926

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	前連結会計年度 自 2017年10月1日 至 2018年9月30日
売上高	1,063,219	1,009,095
売上原価	992,406	942,015
売上総利益	70,812	67,080
販売費及び一般管理費	60,017	56,887
営業利益	10,795	10,192
営業外収益	2,094	1,772
営業外費用	382	430
経常利益	12,507	11,535
特別利益	755	1,359
特別損失	1,315	1,017
税金等調整前当期純利益	11,947	11,876
法人税、住民税及び事業税	4,155	4,317
法人税等調整額	71	4
当期純利益	7,720	7,555
非支配株主に帰属する当期純利益	571	549
親会社株主に帰属する当期純利益	7,148	7,005

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	前連結会計年度 自 2017年10月1日 至 2018年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	17,132	10,757
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,790	△4,626
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,479	△5,074
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△37	△14
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	5,825	1,041
現金及び現金同等物の 期首残高	69,774	68,732
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	△11	—
現金及び現金同等物の 期末残高	75,588	69,774

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

連結損益計算書

Point 1

売上高

得意先との関係強化及び前年にマレーシアの卸売会社の株式を取得して連結子会社としたことにより、前期に比べて5.4%増加し、1兆632億19百万円となりました。

連結損益計算書

Point 2

親会社株主に帰属する当期純利益

営業機能の強化及び自社ブランド商品の拡販を図るとともに、物流業務の効率化や業務改革の推進に取り組んだ結果、前期に比べて2.0%増加し、71億48百万円となりました。

貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当事業年度 2019年9月30日現在	前事業年度 2018年9月30日現在
流動資産	184,341	192,142
固定資産	110,887	104,019
有形固定資産	35,050	35,903
無形固定資産	3,802	3,189
投資その他の資産	72,035	64,926
資産合計	295,228	296,162
流動負債	164,322	172,950
固定負債	20,730	11,180
負債合計	185,053	184,130
純資産合計	110,175	112,032
負債純資産合計	295,228	296,162

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

損益計算書 (単位：百万円)

科目	当事業年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	前事業年度 自 2017年10月1日 至 2018年9月30日
売上高	712,146	685,066
売上原価	664,880	639,792
売上総利益	47,266	45,273
販売費及び一般管理費	38,314	36,445
営業利益	8,952	8,828
経常利益	10,273	9,825
当期純利益	6,803	7,290

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

会社概要 (2019年9月30日現在)

名称	加藤産業株式会社
設立	1947年(昭和22年)8月22日
本社	兵庫県西宮市松原町9番20号
事業内容	総合食品卸売業、カンピー製品製造発売元
資本金	59億3,405万円
従業員数	1,067名

役員(取締役・監査役)及び執行役員 (2019年12月20日現在)

代表取締役社長	加藤 和 弥	執行役員	小 野 聡
専務取締役	山 中 謙 一	執行役員	西 本 忠 司
常務取締役	太 田 尚 史	執行役員	明 石 誠
常務取締役	中 村 考 直	執行役員	和 田 陽 一
常務取締役	菅 公 博	執行役員	金 子 潤 一
取締役	日 比 啓 介	執行役員	松 村 努
取締役	打 田 雅 俊	執行役員	井 原 太 郎
取締役	次 家 成 典	執行役員	中 谷 勤
社外取締役	八 十 川 祐 輔	執行役員	池 内 齊
社外取締役	海 保 理 子	執行役員	大 西 高 司
常勤監査役	相 良 広 基	執行役員	松 浦 博 幸
常勤監査役	神 月 豊		
社外監査役	山 村 幸 治		
社外監査役	森 内 茂 之		

主要グループ会社 (2019年9月30日現在)

会社名	事業内容	売上高 (百万円)		
国内	◎ 三陽物産(株)	酒類・食品卸売業	132,694	
	◎ ケイ低温フーズ(株)	低温食品卸売業	103,460	
	◎ ヤタニ酒販(株)	酒類・食品卸売業	60,699	
	◎ カトー菓子(株)	菓子卸売業	7,856	
	◎ (株)植嶋	菓子卸売業	5,010	
	卸売業	◎ Lein Hing Holdings Sdn. Bhd.	食品・日用雑貨卸売業	1,396 百万MYR
		◎ Naspac Marketing Pte. Ltd.	食品卸売業	32 百万SGD
		◎ Toan Gia Hiep Phuoc Trading Co., Ltd.	食品卸売業	209,185 百万VND
		○ Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.	食品卸売業	322,909 百万VND
		○ 上海加産貿易有限公司	食品卸売業	8 百万人民币
△ 深圳華新創展商貿有限公司		食品卸売業	204 百万人民币	
物流		◎ マンナ運輸(株)	運送業	5,536
		◎ カトーロジスティクス(株)	運送業	4,624
メーカー		◎ 和歌山産業(株)	食品製造業	3,673
		○ 兵庫興農(株)	食品製造業	1,097
外食	○ (株)アドバンス・キッチン	飲食業	335	
その他	◎ 加藤不動産(株)	損害保険代理店業	219	
	◎ 加藤SCアジアインベストメント(株)	海外事業投資業	—	

◎=連結子会社、○=持分法適用非連結子会社、△=持分法適用関連会社

株式の状況 (2019年9月30日現在)

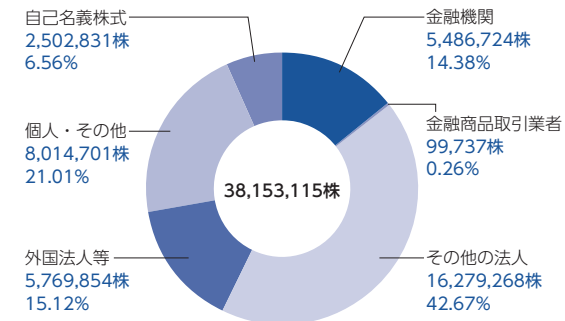
発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	38,153,115株
株主数	6,247名(内、単元株所有者数: 5,873名)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	3,153	8.84
住友商事株式会社	1,931	5.41
三菱商事株式会社	1,787	5.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,273	3.57
加藤和弥	953	2.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	948	2.66
株式会社加藤興産	850	2.38
キューピー株式会社	841	2.35
ハウス食品グループ本社株式会社	838	2.35
カゴメ株式会社	731	2.05

(注) 1. 当社は自己株式2,502,831株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2. 持株比率は自己株式(2,502,831株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



事業年度 10月1日～翌年9月30日
 期末配当金受領株主確定日 9月30日
 中間配当金受領株主確定日 3月31日
 定時株主総会 毎年12月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座管理機関
 同連絡先 〒541-8502
 (お問い合わせ先) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 電話(通話料無料)0120-094-777
 公告方法 日本経済新聞に掲載する方法により行う

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。